

ファミリーサポート 通信



第17号

2009.9発行

発行 日野市ファミリー・サポート・センター
(受託/特定非営利活動法人
市民サポートセンター日野)
〒191-0062 日野市多摩平2-9
多摩平の森 ふれあい館2F
TEL・FAX 042-589-7616
E-mail: csc-hino1@angel.email.ne.jp
URL: http://www.angel-hino.com/

●会員交流会参加者大募集●

いつ、どこで起こるかわからない災害！
もし、活動中に起こったら…

立川防災館ツアー



ファミサポ活動中のいざというときの行動や心構えを、
楽しみながら一緒に身につけませんか。

今回は、お隣り立川市にあります防災館の体験ツアー
を企画いたしました。この機会に、会員同士の交流を深め、
防災意識を高め合いましょう。ツアー後は、1時間程度
のランチ交流会を予定しております。

地区リーダーを中心に、地域の会員の皆様と交流でき
ればと思っておりますので、ぜひご参加ください。

日 時 2009年10月13日(火)

9:30開始 13:30終了予定

集 合 9:15 現地防災館1F受付

会 場 立川防災館

(現地集合・解散、地図参照↓)

プログラム

- ・防災ミニシアター・地震体験
- ・煙体験・応急救護訓練・消火訓練



【立川バス時刻表】

行き	時	JR立川駅北口1番のりば→立川消防署前										
	8	03	08	13	18	22	28	33	38	43	48	55
帰り	時	立川消防署前→JR立川駅北口										
	13	03	13	24	33	43	54					
	時	立川消防署前→JR立川駅北口										
	14	03	13	24	33	43	52					

定 員 30名 (お子様連れも可)

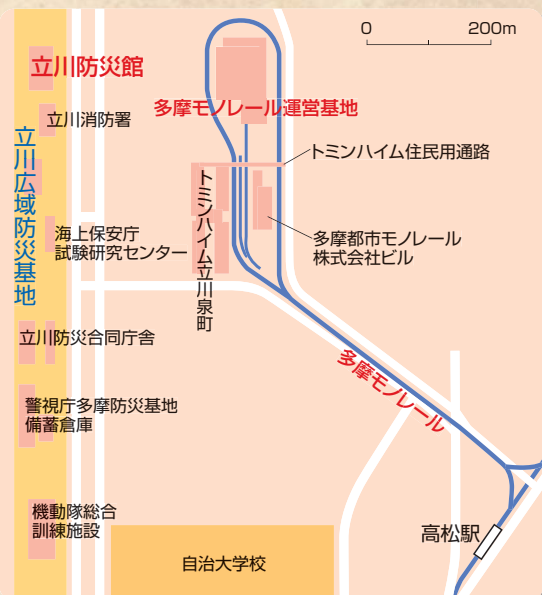
参加費 無料

参加申込 10/8の12:00までにファミサポたかはた
まで電話でご予約下さい。

TEL 599-7616

持ち物 お弁当

アクセス 多摩都市モノレール「高松駅」徒歩15分
立川バスでJR立川駅北口1番のりばより、国立病
院経由で「立川消防署前」下車(「防災センター」
の次です)※駐車場もございます



地区リーダー紹介とメッセージ

佐藤百合子(大坂上地区)♥会員同志の交流を楽しみましょう

滝藤恵美(南平地区)♥皆様とお会いできるのを楽しみにしています

小林明子(三沢地区)♥防災の意識を高めましょう

佐藤瑞子(旭が丘地区)♥お待ちしております！

生沼久美子(日野地区)♥皆で体感しましょう!! お待ちしております…

このツアーを
企画しました!



ファミリー・サポート・ 参加者募集!!

会場は多摩平

●平成21年度第2回日野市ファミリー・サポート・センター保育講習会プログラム

必須科目	講師	日時	ポイント	場所	備考
1 相互援助活動について	ファミサポアドバイザー	9:00～10:15			
2 日野市の子育て支援について	日野市職員	11/6 (金) 10:15～11:15	1		
3 参加者交流会	ファミサポアドバイザー	11:15～12:00			
4 保育の心	市立保育園長	11/11 (水) 9:00～10:30	1		
5 子どもの世話(乳幼児)	保育園看護師	10:30～12:00	1		
6 発達に課題のある子どもの支援	日野市子ども支援事業 そだちあい支援アドバイザー 松田景子氏	11/13 (金) 13:30～15:30	1		
7 安全・事故 「普通救命講習・AED実習」	日野消防署担当者	11/17 (火) 9:00～12:00	2		別途テキスト代等 1,400円
8 子どもの発達と病気	須賀小児科院長 須賀康正氏	11/19 (木) 13:30～15:30	2		
9 地域で支える子育て	日野市職員	9:00～10:15	1		
10 私の提供会員活動	ファミサポ地区リーダー	11/24 (火) 10:15～10:45	1		
11 ワークショップ・まとめ	ファミサポアドバイザー	10:45～12:00			

多摩平の森ふれあい館 集会室 6

初めの一步をふみ出して ●提供会員 池田まゆみさん

池田さんは、平成21年2月の講習を終了して、5月から保育援助活動を始めています。
実際の活動で感じたことを中心にお聞きしました。



Q. 会員になる時から保育の活動をしたいという考えをお持ちでしたか。

A. 子育てが落ち着いて、(自分の子育てで受けた) 今までの恩返しがしたいと思っていました。

Q. 登録の直後に受講された保育講習会の印象はいかがでしたか。

A. 受講者がとても多く、年代も様々でした。比較的年齢の高い世代では、自分と同じような動機で参加なさった方がたくさんいらっしゃると思いました。

Q. 依頼が初めてあった時はどんなお気持ちでしたか。

A. 受講後、すぐに依頼が来てとまどいました。また依頼会員の方が耳のご不自由な方ということだったので少し考えましたが、メールでやり取りできるので、何とかできそうだと思いました。ところが、夕方から夜にかけての自宅預かりという依頼だったので、二世帯で住んでいる私の義母の生活時間帯との調整がつかず、お引き受けできませんでした。

センター保育講習会

の森ふれあい館!!



普通救命・AED講習

今年度第二回目の保育講習会は、
11月6日よりスタートします。ファミサポの活動
で最も多いのが保育援助です。保育援助活動をし
ていただくには、保育講習会で8ポイント以上の
受講が必要です。

参加ご希望の方は**ファミサポ**たかはたまで。

☎ 599-7616

たくさんの方の参加をお待ちしています。



子どもの世話（乳幼児）



発達に課題のある子どもの支援

Q. 初めての活動をどんな気持ちで引き受けましたか。

A. 特別支援学校のスクールバスお迎えという依頼で、講習会の知識だけで大丈夫かと気になりましたが、お母さんが在宅されていることなどがわかり、不安な点は解消できました。さらにお子さん本人と会ったことで、お役にたてると思い、引き受けることにしました。

Q. 事前打合せに地区リーダーさんが同行（今年度から始まった試み）されました。

いかがでしたか？

A. 同行で、顔を合わせた地区リーダーさんの連絡先を教えて頂き、その後活動中の疑問点等お聞きすることができて良かったです。

Q. 現在活動中のサポートについて話していただけますか。

A. 私はサポートするお子さんにとって大好きなお母さんの代わりですが、お母さん本人ではないことで、お子さんがストレスを感じるかもしれないと、そのことに気を配りながら活動しています。サポート中のお子さん自身もしっかりしようと頑張っていて、最近は話もよくしてくれますし、私が帰る時は見送ってくれます。これからも自分の子育てを思い出したりしながら楽しい活動になるように心がけていきたいと思います。

いかがでしたか？

保育講習終了後、実際の保育活動に入ることを楽しみにされている方も、また、少々不安を感じて新たな一歩に結びついていない方も、ご参考になればと思います。

池田さん、インタビューのご協力ありがとうございました。

夢の自宅出産を実現させました

●依頼会員 武田浩美さん

登録だけしていたファミリーサポートを、今回自宅出産を機に利用してみようと思いました。私は助産師なので、お産関係のことはいろいろ知っていますが、その助産師も出産したら産後の母に変わりありません。体が思うように動かせない時期も当然あります。自宅出産は家で出産しずっと赤ちゃんといられるメリットがあるものの、病院に必ずいる調理師や清掃の方はいないため自分の家族に手伝ってもらわなければなりません。ところが、義母は九州で遠くて来られない、近くに住む実母も仕事や通院などが多いのであてにできず、その上今回の出産は二人目ということもあり上の4歳の子のメンタルフォローも含めてすべてが夫一人の負担となりそうでした。ですから自宅まで来て、お願いしたことを確実に手際よく行ってくれるファミサポを利用して良かったと思います。

出産後、自宅に助産師が来て2時間くらい私のケアをしてもらう間に、提供会員さんによる掃除、洗濯干し、食事が完成していきます。ケアが終わった後の食事はとてもおいしく4歳の子も「これだれがつくったの?!」と何度も聞いてくるほどでした。二人の提供会員さんに毎日交代で来てもらい、いろいろなお料理のコツなども知ることができ、第二の母ができたなあと思っています。家事を十分にサポートしてもらったおかげで、夫の大きな負担も減りました。支援する家族の手が足りない我が家にとって、提供会員さんの支援はとてもありがたく、またこうした支援により自宅出産という贅沢な出産～産後を過ごさせてもらうことができ、感謝、感謝です。

ファミリーサポートセンターが無かったら念願の自宅出産はかなわなかったかもしれません。利用を迷っている方がいれば思い切ってお願ひしてみとよいと思います。とても快適で楽しい出産期を過ごせると思いますよ。



新型インフルエンザに関する対応について

これから秋以降にかけて、新型インフルエンザの流行が懸念されています。市内においても感染者が確認されており、小・中学校では学級閉鎖となったところもあります。

このため、日野市ファミリー・サポート・センターにおきましても、新型インフルエンザの感染拡大を防止するため、援助活動を見合わせる場合があります。また、今後の流行拡大の状況によっては、ファミサポの活動を休止する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、日野市では、広報やホームページなどで随時新型インフルエンザ情報を掲載及び更新していますので、情報の確認をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

日野市子ども家庭支援センター

新アドバイザー紹介

栗原明美

本年4月に入りました栗原明美と申します。少しでもお役にたてるよう、日々努力しておりますのでよろしくお願いいたします。

なお、これまでお世話になりました、アドバイザーの鈴木千夏、山下寿満子は退職いたしました。これまでのご厚遇に感謝いたします。

おねがい

- 転居やご出産など、登録内容の変更、追加がありましたらお知らせ下さい
- 提供会員さんは、活動日が決まりましたらセンターへご連絡下さい
- 活動報告書は、翌月の5日までに提出下さい

☆4月1日より活動内容が変更されました。新しい手引きをご覧ください。

日野市ファミリー・サポート・センター

たまだいら

TEL&FAX 042-589-7616

たかはた

TEL&FAX 042-599-7616